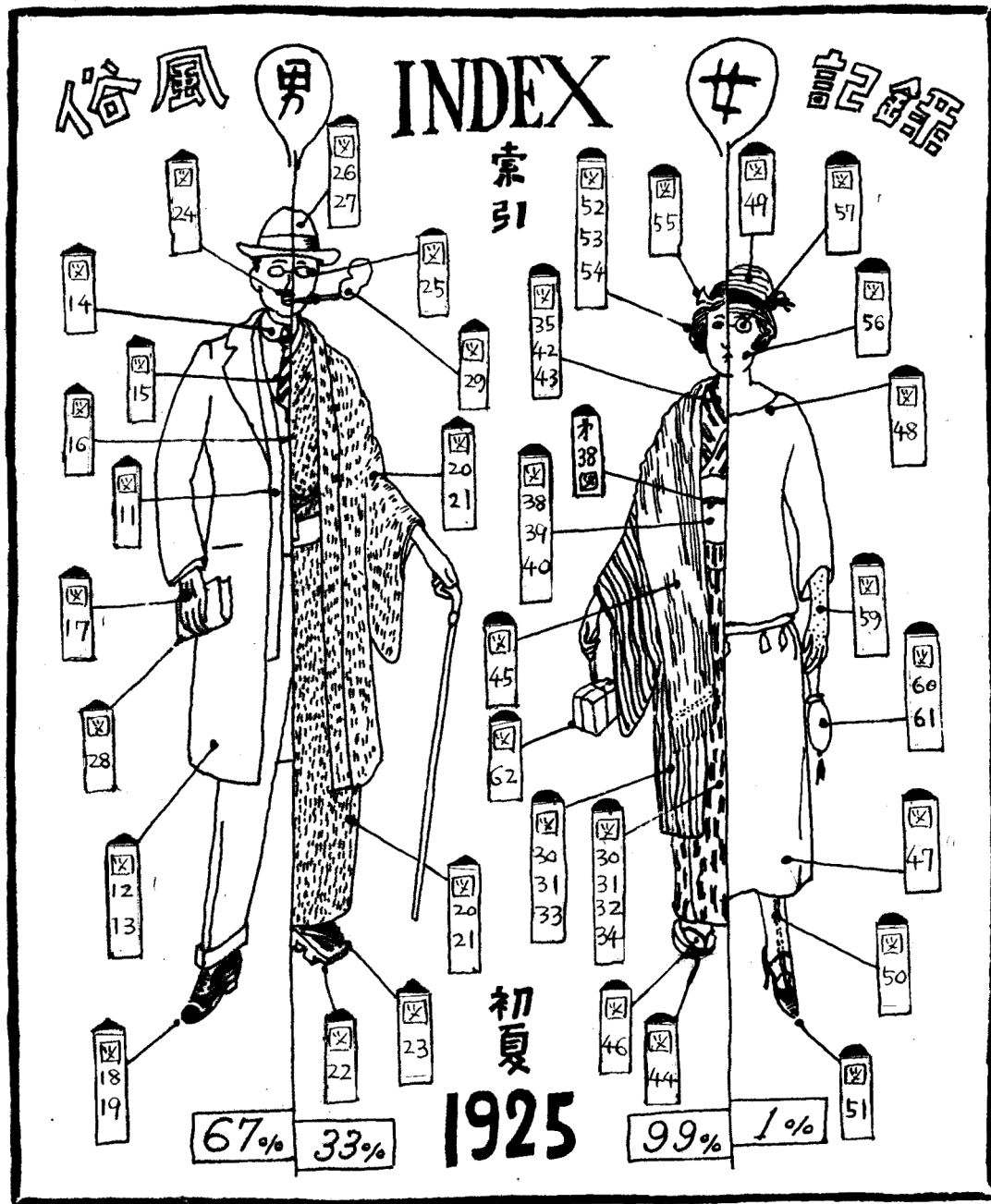


2012年1月14日(土) ~ 3月25日(日)

休館日：月曜日 開館時間：午前10時より午後6時まで (ご入館は午後5時30分まで)

今和次郎 採集講義 展



時代のスケッチ。人のコレクション。

入館料：一般=500円(65歳以上400円) / 大学・高校生=300円 / 中・小学生=200円

障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます。

主催：パナソニック電工 汐留ミュージアム、読売新聞社、美術館連絡協議会

特別協力：工学院大学図書館

協賛：ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン

後援：社団法人日本建築学会、社団法人日本建築家協会、社団法人全日本建築士会、日本生活学会、港区教育委員会

協力：青森県立美術館

会場：パナソニック電工 汐留ミュージアム

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック電工ビル4階

労働者 登台利用 休息状態 21名の風俗

Shiodome Museum ROUAULT GALLERY

パナソニック電工 汐留ミュージアム

5分

# 今和次郎 採集講義 展

2012年1月14日(土)～3月25日(日)

青森県弘前市に生まれた今和次郎(1888-1973)は、昭和初期の急速に大都市化していく東京の街の様子や人々の生活の変化を採集(観察し、記録する)・分析した「考現学」の創始者として知られています。また、民俗学者の柳田國男らがつくった民家研究会「白茅会」の活動に参加したことをきっかけにはじめた民家研究の分野でも重要な足跡を残しました。

一方、関東大震災直後の街頭に出て、急ごしらえのバラック建築をペンキで装飾した「バラック装飾社」の活動や積雪地方の暮らしを快適にするための試み、村の共同作業場の設計などに携わった建築家・デザイナーでもありました。さらに戦後になると、日常生活を考察する「生活学」や「服装研究」といった新しい学問領域も開拓していきます。こうした幅広い領域にわたる活動の根底には、都市と地方を行き交いながらさまざまな暮らしの営みを“ひろい心でよくみる”ことをとおして、これからの暮らしのかたちを、今を生きる人々とともに創造しようと模索し続けた今和次郎の生き方がありました。本展は、工学院大学図書館の今和次郎コレクションに所蔵される膨大かつ多彩な資料の中から、スケッチ、写真、建築・デザイン図面等を展示する他、本展のために制作された模型や再現映像をとおして今和次郎のユニークな活動を紹介する初の本格的な回顧展です。



街中の今和次郎



左から 1.「渡辺甚吉郎の椅子」1934年頃/早稲田大学理工学術院創造理工学部蔵 2.「雪に埋れる山の村の家(新潟県中頸城郡関川)」1917年 3.「配列された植木鉢(東京府西多摩郡日原)」1922年 4.今和次郎・吉田謙吉「銀座のカフェー服装採集1」1926年 5.「新時代の生活方向 家庭の各員の生活マチノ線を防備しませう」②主人1940年 表面:「東京銀座街風俗記録統計図索引」1925年 [2-5、表面/工学院大学図書館所蔵]

## 展覧会記念シンポジウム 「時代と人を見つめた今和次郎」

2月11日(土)13:30～15:30(開場13:00)

出演:萩原正三(工学院大学名誉教授)、黒石いずみ(青山学院大学総合文化政策学部教授)

会場:パナソニック電エビル5階ホール 要予約(定員150名) 参加費無料

問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600

申込方法:通常はがきに①本イベント名②参加人数(1通につき2名様まで)

③氏名④住所⑤電話・FAXをご記入の上、〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1, 4F

パナソニック電エ汐留ミュージアム「今和次郎展係」までお送り下さい。受付は先着

順、定員になり次第締め切らせていただきます。当選の方のみ受講票を返信します。

※お申し込みにあたってご記入いただいた個人情報は、本イベントの受講管理の目的でのみ使用し、終了後に破棄いたします。なお、お申し込みいただいた場合、ご記入いただいた個人情報に関して、上述の目的での使用に同意いただいたものとさせていただきます。

## 学芸員によるギャラリートーク

1月28日(土)、2月17日(金) 各14:00～ 予約不要

## 展覧会公式カタログ 『今和次郎 採集講義』

青幻舎 定価2500円+税

執筆:萩原正三、黒石いずみ、藤森照信、都築響一、山田五郎、内井乃生ほか  
ブックデザイン:菊地敦己

全国の書店、インターネットで11月中旬発売 [www.seigensha.com](http://www.seigensha.com)

一部の作品について展示替えを行います。前期展示は1月14日から2月26日まで、後期展示は2月27日から3月25日となります。詳細はお問い合わせ下さい。なお、ルオーギャラリーにて、当館所蔵のルオー・コレクションの中から作品を展示しております。併せてご覧下さい。

次回予告 ジョルジュ・ルオー 収蔵作品展(仮称) 2012年4月7日(土)～6月17日(日)

## 交通のご案内

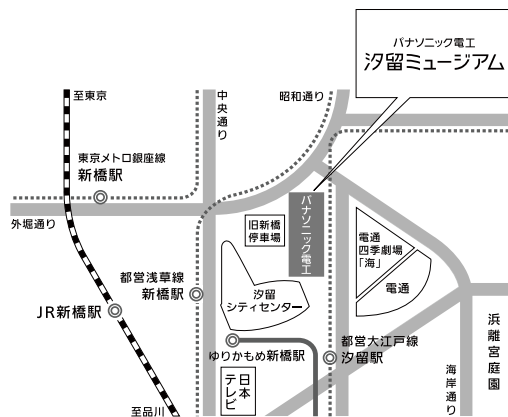
JR・東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩3～5分

都営大江戸線「汐留」駅より徒歩1分

東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック電エビル4階

お問い合わせ NTTハローダイヤル 03-5777-8600

<http://panasonic-denko.co.jp/corp/museum>



Shiodome Museum | ROUAULT GALLERY

パナソニック電エ 汐留ミュージアム

(東京・新橋)